

下都賀管内水稲技術資料 No.3

令和3年6月14日
下都賀農業振興事務所

重点ポイント

- ①早植えの生育はほぼ平年並
- ②必要茎数が確保されたら間断かん水へ

1 水稲生育診断ほの生育調査結果

5月25日時点で、農業試験場では平年と比べて草丈、茎数、葉齢、葉色のいずれも平年並でした。小山市の早植えコシヒカリは、6月8日調査の段階で茎数24.6本/株で、間断かん水スタートに必要な茎数よりも多く確保されていました。

表1. 水稲生育診断ほの生育調査結果

品種：コシヒカリ 5月3日移植	本年（小山市鏡） （5月25日調査）	本年（小山市鏡） （6月8日調査）
草丈(cm)	28.4	38.7
茎数(本/m ²)	219	549
葉齢	6.2	8.5
葉色(葉色板)	4.4	4.4
生育診断値（葉色×茎数）	975	2419

品種：コシヒカリ 5月7日移植	農業試験場（5月25日調査）		
	本年	平年	平年比（差）
草丈(cm)	26.9	25.8	102%
茎数(本/m ²)	155	144	108%
葉齢	5.2	5.2	0.0
葉色(葉色板)	3.5	3.7	- 0.0
生育診断値（葉色×茎数）	549	539	102%

2 気象の経過

5月上旬は平年と比べて気温が低く、中旬～下旬は曇天、雨天が多く推移しました。5月2日以前に移植をしたほ場では、低温による生育遅れが散見されました。5月3日以降移植のほ場は、おおむね順調に生育が進んでいます。

表2. 小山市アメダス

	上旬(5/1-10)		中旬(5/11-20)		下旬(5/21-31)	
	本年値	平年差・比	本年値	平年差・比	本年値	平年差・比
平均気温	16.0℃	-0.6℃	18.1℃	+0.3℃	19.4℃	+0.4℃
降水量	19mm	54%	40mm	96%	80mm	114%
日照時間	82時間	136%	42時間	72%	96時間	96%

3 気象庁の1か月予報（6月9日発表）

気温、降水量、日照時間の各階級の確率（%）			
気温	関東甲信地方	向こう1か月 06/11～07/10	20 40 40
		1週目 06/11～06/17	50 40 10
		2週目 06/18～06/24	20 40 40
		3～4週目 06/25～07/08	20 40 40
降水量	関東甲信地方	向こう1か月 06/11～07/10	30 40 30
日照時間	関東甲信地方	向こう1か月 06/11～07/10	30 30 40

■ 低い(少ない) ■ 平年並 ■ 高い(多い)

6月17日頃までは低温が続く見込みです。
低温の1週間後にいもち病が散見される
おそれがあります。

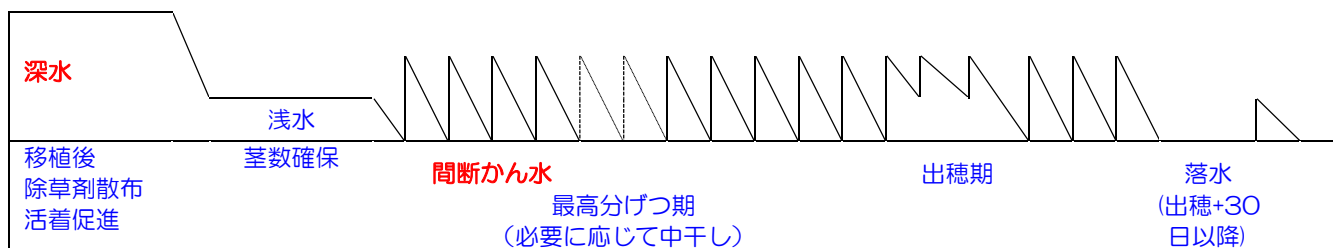


4 栽培管理

◎水管理

活着を確認したら夜間かん水、日中は浅水管理（水深 2～3cm）を行い、分けつを促進させましょう。

5月連休中の田植えから1か月が経とうとしています。有効茎数（17～18本/株）が確保されたら、茎数過剰を防ぐために早めの間断かん水に入り、茎を太くしましょう。



◎除草剤

水管理：除草剤の効果を発揮させるため、**散布後7日間は落水・かけ流しはせず止水管理**をしましょう。その後は差し水等で水深 3～4cm を保ちましょう。

体系・適期散布：雑草が多いほ場では初期剤プラス中期剤の体系防除を基準とし、中期剤の散布は、初期に使用した除草剤の抑草期間と雑草の種類・葉数等により、適期に適剤を散布しましょう。おおむね移植後 20～25 日後頃に散布しましょう。

◎病害虫

BLASTAM（いもち病発生時期予測システム）で、6月6日にいもち病に感染しやすい気象条件が確認されました。**感染好適日から1週間が経過し、いもち病の発生が散見されます。昨年度はいもち病の発生が多かったため、今年度も発生が多くなることが予想されます。**

田んぼに放置された「取り置き苗」は、**いもち病（葉いもち）の発生源**となります。早めに処分しましょう。

また、ほ場の発生状況を確認し、必要に応じて薬剤防除をしましょう。

縞葉枯病対策を行いましょ！

今年度は北関東でウンカの発生が増え、縞葉枯病の発生も多くなるとの予報が農水省から発出されました。

罹病性品種（コシヒカリ 等）、抵抗性品種（あさひの夢・とちぎの星 等）に関わらず、縞葉枯病のウイルスを媒介するヒメトビウンカの薬剤防除を行いましょ。

箱施用剤と本田防除を行う剤は同一系統・薬剤の連用を避けましょ。

防除適期：**早植栽培 6月15～22日**

普通植栽培 7月中旬

表2. ヒメトビウンカ第一世代幼虫のイネ縞葉枯ウイルス保毒虫率(%)

地点	R2(2020)	R3(2021)	R4(2022)
下野市小金井	7.3	4.2	1.0
下野市絹板	8.3	-	-
小山市小葉	5.2	0.0	3.1
小山市石ノ上	5.2	9.4	1.0
壬生町助谷	3.1	6.3	2.1
栃木市惣社町	5.2	3.1	2.1
栃木市大平町真弓	7.5	2.1	5.2
栃木市藤岡町富吉	3.1	1.0	2.1

※下野市絹板について、水稻定点外で追加調査を行っていた経過があったためR03より調査定点から外した



農業環境指導センター
一調べ(6月)
植物防疫ニュース
(速報 No. 4)